

自作料理に舌鼓 男性のための料理教室

食を通して健康づくりを進める洞爺湖食生活改善推進員協議会が、1月29日健康福祉センターさわやかで、初めて男性対象の料理教室を開き、16人の高齢者(平均70歳)の皆さんが参加しました。

当日のメニューは、ホタテの炊き込みご飯、トンカツのさっぱり野菜ソース添え、野菜スープの3品。

家では、料理をしない人がほとんどで、慣れない包丁に悪戦苦闘しながら、料理を完成させました。

「非常に楽しかった」「これを機会に家庭でも料理を作りたい」などの声が参加者から多く寄せられました。



調理を楽しむ参加した男性ら



2連覇を達成した「洞爺湖」

2月3日、第33回洞爺湖町長杯近隣市町家庭婦人バレーボール大会(洞爺湖町バレーボール協会主催)が、あぶた体育館で開かれ、昨年に続き町内チームの「洞爺湖」が優勝、同「ヴィーナス」が3位の好成績を収めました。

試合は、西胆振から9チームが参加し、3ブロックに分かれての予選リーグと各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントが繰りひろげました。

「洞爺湖」のプレイングマネージャーの中村さんは「粘り強く、つなぐバレーができた」と勝利の要因を笑顔で話されました。

「洞爺湖」粘り強いプレーで優勝 町長杯家庭婦人バレーボール大会



美しい歌声を響かせたフラワービーンズの皆さん

2月9日、洞爺地区で活動する、女声コーラスグループフラワービーンズの第28回発表会が、洞爺総合センターで開かれ、約150人の住民が訪れ、美しい歌声に魅了されました。

今回は、手と手をつなごうをテーマに3部構成で行われ、オープニングは東日本大震災のチャリティーソング「花は咲く」。引続き第1部「世界とつながろう」、第2部「いにしえからつながるもの」、第3部「いのちをつなげよう」の各ステージ全12曲が披露されました。

最後に全員で「洞爺湖畔の夕月に」を合唱し、会場が一つになりました。

女声コーラスフラワービーンズ つながりテーマに発表会開く

西山火口の温度観察 有珠山の体温を測ろう!

2月9日、噴火13年を経た有珠山の現在を知ろうと「有珠山の体温を測ろう！」(洞爺湖ビジターセンター等利用協議会主催)が西山散策路で行われました。今回は、温度に注目し、「何度くらいの温度があるのか」「火口間でどのくらいの温度差が出るのか」などを観察しました。

測定の結果、火口から離れた場所の地温が-0.7で、第1展望台では一番地温が高い場所が3.3、第2展望台で一番地温が高い場所78を確認しました。

そんなに離れていない場所でも断層ができ、マグマが陥入した場所とそうでない場所ではこれだけ温度の差が出る



西山火口で温度を測る参加者

ということを確認しました。

